

私の家計簿

(わが家の家計簿より)

三十九年の十二月、婦人学級で家計簿記帳について話を聞き、実際に始めたのは昭和四十年からです。当初は色々と家庭の事情もあり現金支出だけ、それも自分と子どもの分だけでした。農村のしきたりとして一家の財政は家長だけが知り、姑さえ知らない状態だったので嫁の立場で知ろうとは無理な事でした。当時田一ヘクター、副業として養豚(肉繁殖)成牛二頭、収入のうち自由になるのは月々出荷する二頭の豚代金だけ、七・八月ともなれば夏枯れで「金がない」のくり返しに主人とも幾度の口論。教育資金準備積立は手をとるかめ世界で記帳の案がしりも薄らぎ、付かなかつたりでした。それが四年前、長女が高校進学をきっかけに私達へ一家の経済が中は任せられるようになり、今更で親まかせの生活で済ませたが、また希望もありました。

ちょうどその年、婦人部の奨めで家計簿のグループが出来仲間入りしました。けれども私に記帳できるのは五年前と同じ事のようなので、主人に協力してもらったため話をしましたが、必

要なだけだから記帳してもだめだと相手にしてくれませんでした。せめて家計簿だけでもいいお姑さんにお願いでノートに付けてもらおう事になりましたが家計簿なんて付けていると寿命がちぢむようなものだからいやだと三日坊主で終わりました。

家庭を明るく豊かにする家計簿が家庭をこわすようではいけないと思いがあせりながらも、それからは婦人学級で長期計画自家消費、農業所得等あらゆる面に指導していただき、グループの方達と勉強し励まされ、納税の状況をつかみ、納税、電気料等々必要経費、またお姑さんの買物と私の知ることでできる範囲を悪くもするように入記した家計簿、時には冷蔵庫の中を調べたりもしました。

グループの皆さんと力を合わせて一ヶ月、半年、漸く十二ヶ月の記帳、そして集計をして反省会をしました。あ、付けて良かった、と思うと同時にこれから先自信がつかまりました。集計して驚いた事は、半分以上もつけ落としのある中で収入より支出が遙かにオーバーしている事です。収入といえは米七十俵養豚、農閑期の主人の日雇、それにおじいさんの製炭と大した額ではなく「家計簿は寿命のちぢむもの」という姑の言葉が察しられました。

二ヶ月、先づ驚いたのが何枚かの借入金と利息返済の通知、交際費下宿代と車庫教育費、発育盛りの子どもを賄う食費、家計に響く交際費等です。しかしこのうち健康第一のわが家のモットーによりあまり節約出来ない食費、交際費は親からせよめる事も出来ません。それで色々考えて食費の方は山手を買って乳を飲む事にし、魚肉のかわりに自給出来る畑の肉と、こどもを食事に、一番の適任者はなんといつてもお姑さんです。いうまでもなく、お姑さんが一番と心を通っているからです。したがって、お姑さんには「こどもを食事に」の役目もあるわけですね。

しかりかたというものは、非常に、むづかしいものですが、つぎのことをよく考えて、じょうずに、効果的にしかつて下さい。

①しかるよりも、まず普段からほめられることをしたときは大いにほめてください。

もいわれる大豆を毎日食膳にのせるように心がけました。例えば大豆を粉にしてみそ汁に入れたり、トーフを作ったり、煮豆納豆は常時たやきぬようにしました。一万交際費の方は、春ともなれば、豊盛にあるせんまいわらび、うど等野菜を野良仕事で採り、乾燥したり漬けたりして一寸した土産として家計のたしにするようにいたしました。しかしそれでも無駄な出費、無計画な買物が多いのでしようか、いくら押えても流れでる支出、とても収入が追いつきません。

三ヶ月、農業生産調整、一割減反と農業には暗い政策が打ち出されましたが、小規模経営では、どうにもならないので、少しも儲けたくないので、それがときに反発したりする原因です。子どもをカンとさせないしかりかたは、まず「ほめて、そのあとでしかる」というのが、いいのではありませんか。

④夜寝る前とか、保育園、学校などに行く前にしかるの禁物です。また、おとなのその日の感情のありかたで同じことをしても、

やめ、農地取得資金を借り八十アル余り田を増やし私が受付もつ事にしました。また主人は近くの事業所に職を得て、収入を増やす事にふまけました。しかし、実際には作柄も悪く計画通りの収量を上げる事が出来ませんでした。六、七俵余りの増収で利息返済、教育資金、住宅積立と、長期計画に一寸の光が見えて来ましたが、農地取得資金を借りる際の書類審査に十分な家計簿でも役に立っていません。主人も全面的に協力して詳細に入記してくれるようになり、大勢の前でしかつたりしないことです。ひとりひとり離してしかることを認めたり、プライドがあることを認めたりしましょう。

ばかりの山林も一部教育費に回しますが、引き続き住宅は五年先を目標に計画しております。これからは激しい時代の流れしようと思っております。

沼に遊ぶ白い生毛の密度持ち、黒々と東なるコンゴ正女月、大泉

真町が好きで粉雪にまぶれけり、男が焼く刺のながみにある望郷、寂子

雪空を彩が支へて暮れゆけり、寒卵ががへて傘をかたむけり、俊子

鳥追いの子等なく映の小正月、香ゆらく読経の声や寒明け、菊子

瀬の月や春動かんとして更ける、短日の紅増して寒南天、時習

起らざるや何を思案のふところ、二月月見て占うや物価高、手

人生往来

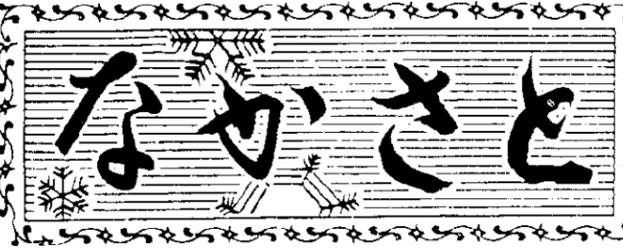
おのえ

氏名	年令	部落
樋口キサ	(四)	下溝
鈴木レ	(四)	重地
山田義治	(四)	田代
吉原順蔵	(三)	上山
富井チヤウ	(三)	如来寺
山本トク	(三)	小出
山田ヒサ	(三)	宮中
山田直一	(二)	東田尻
江口貫一	(二)	干溝

2月1日現在

人口	7,378 (-1)
男	3,639 (-4)
女	3,739 (+3)
世帯数	1,687 (-2)

カッコ内は前月との比較



第211号
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回15日
定価1部5円

中里村文化財 調査審議委員 五名委嘱

昭和四十八年九月十二日、村議会において中里村文化財保護審議委員及び中里村文化財調査審議委員の調査審議委員を委嘱した。この中、中里村文化財調査審議委員五名が、二月一日付で委嘱されました。

近年、文化財が関係事業のた

めに破壊されるといった事が各地で話題になっていますが、中里村においても多岐にわたる開墾の手が着々と伸びており、埋蔵文化財、名勝天然記念物等の文化財の保護が、叫ばれておりました。

また今年度、文化財保護審議委員

のないう町村は、早急にするよう県の指導があり、教育委員会では、県の文化財保護審議委員及び近隣市町村の審議委員等から草案を作成し、九月村議会において可決成立しました。

この文化財保護審議委員は、中里村区域内に所在する文化財を保護し、かつその活用を図り、もつて村民の郷土に対する認識を深め、文化の向上に資することを目的とし、有形文化財、無形文化財、民俗資料、記念物等を指定し保護するものです。

また、文化財調査審議委員会は中里村教育委員会の諮問機関として文化財の指定などの事項を審議する機関で、五名の委員で構成されています。

今回、一月一日付をもって委嘱された委員は次の方々です。

- 井ノ川玉治 (六六) 本屋敷
- 高橋 英男 (四四) 倉俣
- 斎藤 大輔 (三三) 本屋敷
- 小柳 定夫 (三三) 如来寺
- 上村 二郎 (五三) 土市

お取換えします

郵便がきやミニレターなどを書き損じたり、印刷を誤ったりしたときは、お取り換えたります。手数料は一枚につき次のとおりです。

普通はがき、往復はがきの往信部または返信部のみ、小包は信部または返信部のみ、小包は去る一月二十五日、十日町市警察署において、昭和四十七年八月より昭和四十八年二月まで、中里村内において交通事故死者ゼロの記録をたて、十日町警察署長及び十日町地区交通安全協会連合会長が表彰されました。

中里村に感謝状

これまでも十日町を目標に歩行者からは歩行のマナーを、運転者からは運転のマナーを守ってもらい、交通事故絶滅を期してもらったこと、交通安全を期してもらったこと、感謝いたします。

季節のこぼれ

雪国で、雪国育ちのわれわれも二年続いた暖冬の後の豪雪に、本年内もう、まいったまいった。

東京、新潟間の通常十三往復の「とき」も、今日は一日正復だけだったとか、今日のテレビのニュースでは除雪費も、底をついたとか、わが中里村公民館も、役場職員も、雪おろし作業にけんめい

中里村奨学金

希望申込みは三月十五日まで

中里村教育委員会は、昭和四十九年四月からの村育英奨学金希望申込みを、次の要領で受け付けております。

①申込み資格

中里村育英奨学金希望申込みは、昭和四十九年四月からの村育英奨学金希望申込みを、次の要領で受け付けております。

昭和49年中里村の献血期日について

今年の中里村の献血期日は左記のとおり四回予定しております。なお今年度は五月、七月、九月、十一月を「献血相談月間」として、村民の皆さまの献血に関して相談をうけたまわる月間となっております。ご多忙

お取換えします

郵便がきやミニレターなどを書き損じたり、印刷を誤ったりしたときは、お取り換えたります。手数料は一枚につき次のとおりです。

普通はがき、往復はがきの往信部または返信部のみ、小包は信部または返信部のみ、小包は去る一月二十五日、十日町市警察署において、昭和四十七年八月より昭和四十八年二月まで、中里村内において交通事故死者ゼロの記録をたて、十日町警察署長及び十日町地区交通安全協会連合会長が表彰されました。

中里村に感謝状

これまでも十日町を目標に歩行者からは歩行のマナーを、運転者からは運転のマナーを守ってもらい、交通事故絶滅を期してもらったこと、交通安全を期してもらったこと、感謝いたします。

村外火葬場利用についてお願い

最近、村外の火葬場利用者が、民の火葬に困難をきたして増える傾向にありますが、火葬の際、柩の寸法がまちまちで火葬場の係員が困っております。中里村民の火葬場利用については昭和四十二年以来津南町と契約により、津南町住民と同一の取扱いで使用させて戴いておりますが、交通事情等の理由で一部十日町市の火葬場利用者もおりますが、市では中里村住

村・県民税の申告書

提出期限は三月十五日

毎年三月十五日までに、村民税真実額の申告書を出していただくことになっております。所得金額の計算や、所得から

家計簿の意味

家計簿の記帳は、最近著しく普及し、私共の調査では、およそ半数の家庭が家計簿をつけておられます。しかしその記帳の内容をみると、日々の収支を記帳するだけの家庭が多く、費目別に分類整理し、決算までしている家庭はまだ極めて少ない現状です。

また、家計簿をつけることは

- ①津南町使用料
 - 十才以上の者一人につき 三〇〇〇円
 - 十才未満の者一人につき 一〇〇〇円
 - 死産胎児一人につき五〇〇円
- ②分曉による汚物一個につき 三〇〇円
- ③霊柩車を利用の場合一回につき八〇〇円
- ④柩の寸法
 - 標準 長さ一五七センチ 巾 四五センチ 高さ 二九センチ
 - 座席 長さ 八五センチ 巾 四五センチ
- ⑤火葬場利用料
 - 火葬場利用料 津南町税務課住民係へ(電話二五七六、五三二一)番
 - 埋葬許可証を提出し、使用料を納入
 - 霊柩車を利用の場合、冬期間は希望する時間よりおくれることがあります。
 - やむを得ず十日町の火葬場を利用する場合は、市役所市民課(二五七五、七三三二)番、および火葬場(二五七五、二二五六)番とよく連絡をとって火葬して下さい。

役場税務課では、申告書の記入説明書を例年のように三月十日以前に届けていただくことになっております。申告書に添付できるものとしておいてください。

水稲の被害除、医療費控除、生命保険料控除などは、証明書が必要ですから、申告書に添付できるようにしておいてください。

役場税務課では、申告書の記入説明書を例年のように三月十日以前に届けていただくことになっております。申告書に添付できるものとしておいてください。

家計というものは、毎日の小さな支出の積み重ねです。この小さな支出にどのように細かく神経を使って工夫していくかが、結果的には生活内容を大きく変えていくものです。

みなさん手話を知っていますか。……答えられる人は少ないでしょう。手話(じわ)とは、むずかしいという、言語表現現身振り言葉 かんたんにいうと、ゼスチャーです。

文学を持たない盲人には、点字があるように、言葉をもったろうあ者には手話という意志伝達の手段を持っています。つまり、手話は、ろうあ者にとっては、人間らしく自由に豊かに生きるために、必要不可欠なものです。そこで一般の人達に

みなさん手話を知っていますか。……答えられる人は少ないでしょう。手話(じわ)とは、むずかしいという、言語表現現身振り言葉 かんたんにいうと、ゼスチャーです。

あなたも手話講習会に参加しませんか

参加しませんか

手話を知っていただくために、左記のとおり講習会を開催します。のぞいて参加ください。

- ①講習会名 手話講習会
- ②日時 三月十日(日)午前十一時～午後二時まで
- ③場所 十日町市東町西丁目十日町総合庁舎、第一会議室
- ④携行品 筆記用具
- ⑤その他 講習料無料

なお、主催は新潟県中魚沼郡社会福祉事務所、中魚沼郡身体障害者団体連合会、電話七五五一～内線二七番

十日町税務署より 二月のキャンペーン

早くにおすませください。確定申告をすれば税金もど

昭和三十八年度の所得税の確定申告と納税は、二月十六日から三月十五日までです。税務署では、この確定申告期間中は、所得や税額の計算方法を中身のしかたなどについて、いつでも相談に応じています。期前相談に当たるといへば混雑しますので、申告の相談はなるべく早めにおかけください。

なお、税金の還付を受けるための確定申告は、二月十六日以前でも受け付けています。早く申告すれば、税金の還付も早く受けられますので、なるべく受けたいと思います。

源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納めすぎになった人は、確定申告をして税金の還付を受けて下さい。特に、次のような人は、税金が納めすぎになっていないかどうかを確かめてください。

- ①四十八年度中の所得が少ない人、利子や配当、原稿料などの収入がある人
- ②サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受けたい人
- ③サラリーマンで、年中途中で退職し、その後就職しなかった人
- ④年末調整を受けなかった人
- ⑤予定納税をしている人で、災害を受けたり営業不振だったりして所得が著しく減り、確定申告の必要がなくなった人

確定申告をするときは、申告書に添付したり、提示しなければならぬ書類は次のとおりです。から、あらかじめ用意をしておいてください。

確定申告書に添付する書類 (一般的なもの)

- ①確定申告書
- ②源泉徴収票
- ③給与所得がある人は、勤務先からもらった源泉徴収票
- ④生命保険料控除を受ける場合は、支払った保険料の証明書
- ⑤損害保険料控除を受ける場合は、支払った保険料の証明書
- ⑥給与所得がある人は、勤務先からもらった源泉徴収票

なお、③から⑤までの保険料や掛金で、すでに年末調整の際に給与所得から控除を受けた分については、あらためて添付する必要はありません。

また、確定申告書に添付する書類は、源泉徴収票、給与所得がある人は、勤務先からもらった源泉徴収票、生命保険料控除を受ける場合は、支払った保険料の証明書、損害保険料控除を受ける場合は、支払った保険料の証明書、給与所得がある人は、勤務先からもらった源泉徴収票

貯蓄で築一丁住みよい中里村

東南アジアをまわって

小原 藤田 真実



一年がかりで貯めた金だった。が、思うことあってひとり東南アジアの旅に昨年十二月二十一日出発した。英語をほとんど話せない私であったが、無事ホテルインドネシアに着くことができた。ノプランのためボーイにこの国について聞くのだが、まくゆかない。翌日ジャワ中部の都市ジョクジャカルタへ行くため空航へ行ったが、どこで航空券を買ったかわからな

い。やっとのことで案内係から買ってもらったが、搭乗案内が外国語であるから何を話しているのかわからない。そこで塔乗口につかまってコールがあることに係員に聞くことにした。ジョクジャカルタには石で造られたボロボロの遺跡があるから、この町はとも静かである。二人で来ていたら何んとロマンチックに楽し過ぎておもしろい。食事はホテルやレストランではなく、路地裏で求めた、ピリッとカラサがきいてうまい。二十四日シンガポール経由でマニラへ、空航には昨年青年の船で一緒だ大会をやる予定です。

つた友、ミローが出迎いに来てくれた。丁度この日はクリスマススイブであったので夜はパーベキュー、翌日は教会へ、異国のクリスマスを味わうことができた。子供は六人、十日間滞在したがとても仲がいい。父は警察官である。夕食中フィリピンの女は五十ペソと父母の前で笑いながら口にする。フィリピンの女はよくないと父は言う。そして「パパはママを愛している。ママもパパを愛している。子供達もパパを愛している。毎日で楽しい船旅であった。

日ほんの少しのウィスキーとタバコがパパを愛してくれるだけだ。この国ではバスケットが生活の一部であるかのように盛んで道路のいたる所にこの板があらいつも何人かがプレイしている。時には船もいと思ひマニラからセブまで船にした。日本人は私一人、知っている人はだれもない。だが同室の若い中国人がとても親切してくれたので、楽しんで船旅であった。

セブ市は四十一年に築かれたので、ちよと知ったが、自転車でのセブ一周(四百八十キロ)を企画、大きなリュックサックを前につけて出発、だ

新春娯楽大会 盛大におこなわれる

去る二月十日(日)、中里村公民館恒例の村民娯楽大会がにぎやかに行われました。

- △開会式
 - 1位 樋口 勝
 - 2位 吉澤 周治
 - 3位 志田義三郎
- B級
 - 1位 高橋 昭二
 - 2位 井ノ川音吉
 - 3位 小林 弘規
- △将棋の部
 - 1位 樋口 聡
 - 2位 井ノ川音吉

結果は次のとおりです。今まで、いったん受取人に配達したり、窓口などで交付した郵便は、差出人に返したりした郵便は、そのままで再び郵便はがきとして差出すことはできません。昭和四十八年十一月一日からは、郵便はがきの表面の見やすいところに「再差

再差出しができません。出し」と赤書きし、新たに切手を貼れば再び差出すことができようになります。なお、再差出しの際は、必ず還付印(赤スタンプで「あて所に尋ねあたりません」など)を押してあるものを消してください。

再差出しができません

郵便はがきの

再差出しができません。出し」と赤書きし、新たに切手を貼れば再び差出すことができ

郵便はがきの

再差出しができません。出し」と赤書きし、新たに切手を貼れば再び差出すことができ

中里村民球技大会 3月10日田沢小・中で

学校においては卓球大会、田沢小中学校においては、排球、籠球

育館及び田沢中学校体育館において、体育協会の公民館(後場二五二番)又は桑原秀一(農協二五二番)又、中里村公民館(二八番)では全種目の申込を受けています。申込期間は、三月五日(火)まで、大会要項は公民館にあります。

公民館にありま

公民館にありま

公民館にありま

公民館にありま

習字入門のすすめ 樋口 勝山

毎年、年賀状を書く時期になると来年少は毛筆で、強く正しく、のびくと心から書きたいと願うのは誰しも同じ思いではないでしょうか。中里書道クラブでは、山岸白雲先生のご指導により、中里村公民館で二年間練習を続けて来ました。地味な努力を積み重ねた成果を、毎年十一月田沢小学校で、中里村公民館後援のもとに、書道展を開

